



国立精神・神経医療研究センター
バイオバンク

(倫理指針に則る情報公開)

～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012年12月7日からにご同意いただいた方で

統合失調症、うつ病、双極性障害、認知症と診断された方、特に疾患のない方

【研究課題名】

脳脊髄液グルコース濃度の低下が生じる遺伝子多型*の探索

* 遺伝子の個人差

【研究責任者】

平井志伸(東京都医学総合研究所・脳代謝制御グループ)

【本研究の目的及び意義】

これまでの研究により、脳の内部でのグルコース（糖分）の代謝の問題が精神疾患などを引き起こしたり症状を悪化させるという仮説があります。今回の研究では、この仮説を検証するため、脳脊髄液においてグルコースの濃度が低い方について遺伝子解析を行い、原因となる遺伝子の特徴を探します。

【本研究に提供する試料・情報】

血液から抽出したゲノムDNA

血糖値、脳脊髄液のグルコース濃度、遺伝子解析情報（全ゲノム解析）の一部

【研究期間】

2023年8月9日～2028年6月30日

2023年8月

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話番号 042-346-3520 E-mail: biobank※ncnp.go.jp (※を@に変更してください)